

### 令和3年度政府予算に関する要望活動

11月24日、自民党議員団を代表し、近藤永太郎団長・荒巻隆三代表幹事・池田正義政調会長・能勢昌博政調会副会長が要望活動を行いました。



自民党の二階俊博幹事長に国土強靱化に関する要望書を提出。今年度まで3か年計画で実施している国土強靱化対策は、5か年延長のうえ事業規模を拡充して加速化する旨、12月11日、閣議決定された。



厚生労働省医政局の迫井正深局長に新型コロナウイルス感染症への対応に関する要望書を提出。医療用物資の安定供給のための支援や、地域医療確保に当たっての技術的支援や財政支援を要請。

### 令和2年度11月補正予算の概要

第一次補正予算 **153億9,700万円**

第二次補正予算 **64億3,600万円**

- ◆**コロナの影響を受けている子ども等に対する支援 1,000万円**  
ひとり親家庭に寄り添った支援が可能となるよう年末年始の相談体制を拡充するとともに、子ども食堂等で感染防止対策を講じた上で実施する年末年始における催しの開催を支援
- ◆**京都未来塾(第3期)の実施 7,500万円**  
令和2年4月以降にコロナの影響で解雇等にあつた方を対象として、マッチングや受入企業での実習により早期の再就職を後押し(定員:60名、期間:令和3年2月~4月[予定])
- ◆**冬の観光閑散期における観光事業等支援 9,000万円**
- ◆**緊急応援補助金等の増額 (事業費70億円⇒88億円) 18億円**  
約4万事業者が感染防止対策を実施し、当初の想定を上回る申請があつたことから予算を大幅に増額
- ◆**生活福祉資金の貸付 40億円**
- ◆**入院患者受入のための病床確保等への助成 94億2,200万円**  
国による病床確保等の単価見直しによる予算の増額

- ◆**時短要請協力店舗への協力金 64億円**
- 対象者 接待を伴う飲食店、酒類を提供する飲食店等
- 給付要件 次のいずれにも該当する中小企業・団体及び個人事業主  
①京都市内に対象施設(店舗)を有すること  
②府の要請期間中、定休日等を除くすべての営業日において、時間短縮営業に取り組んでいること  
③要請日以前から営業(営業時間が午後9時までの店舗は除く)していること  
④ガイドライン推進京都会議のステッカーを掲示又は業種別ガイドライン等を遵守していること
- 要請内容 午前5時~午後9時の間の営業を要請  
【要請期間:12/21(月)~1/11(月・祝)の22日間】
- 協力金額 1施設(店舗)1日あたり4万円  
※休業日を除く時短営業協力日数に応じて支給
- 協力金コールセンター TEL:075-365-7780  
午前9時30分~午後5時30分(日曜日・祝日・12/31~1/3は除く)
- ◆**年末年始の医療体制確保支援 3,600万円**  
年末年始に新規陽性患者の入院を受け入れた府内病院に対して協力金を支給

**自民党が提出し、可決された意見書**  
この意見書は、衆参両院議長・総理大臣・所管大臣に提出します。

**義務教育における30人学級の推進を求める意見書**

### 勉強会・意見交換会

■京都市日本保育協会との意見交換会



■京都府体育館主要競技団体協議会との意見交換会



- 京都府歯科医師会との意見交換会
- 府内産木材の利用促進に関する勉強会
- 京都府私立中学高等学校経営者協会および京都府私立中学高等学校連合会との意見交換会
- 京都府建設業協会との意見交換会
- 北山文化環境ゾーンの整備構想にかかる勉強会
- 議会改革の取組に関する勉強会

11月定例会での質問項目の一部抜粋です。\*京都府議会のHP(<http://www.pref.kyoto.jp/gikai/index.html>)で録画中継をご覧になることができます。

代表質問

#### 新型コロナに対する医療・検査体制は！ LNG基地・パイプライン整備を！ 舞鶴警察署の建替整備を！

○新型コロナウイルス感染拡大が続く中、府民の健康と命を守るための医療・検査体制の確保、充実は最も重要です。医療提供体制をどう確保するのか。又、発熱等の症状に対し身近な医療機関で相談・受診・検査する体制への移行が決定されたが、進捗状況はどうか。  
○LNG基地・パイプライン整備は地域経済や脱炭素社会の構築に大きく貢献するものです。検討状況や将来展望はどうか。浮体式LNG基地を検討してきたが、当面の建設は困難とされ、平地区での陸上LNG基地を検討すべきと考えるが、手続きや課題はどうか。  
○再編から15年が経過し老朽化も著しい舞鶴警察署の建替整備については、事件・事故等が発生した際はもろろのこと、舞鶴市のまちづくり構想にも配慮し、早期に建替をするべき。



舞鶴市 池田正義

#### 本府行政サービスでの押印の見直しは？ 北山エリアの魅力向上と整備の方向は？ コロナ禍での本府教育の諸課題は？

①本府行政サービスでの押印の見直しについて質問。押印は、漢委奴国王の金印の時代から日本社会の日常生活に根付いた文化であり重要なものである。コロナ禍でテレワークや時差出勤の推進など働き方の変化が求められる中で、行政サービスにおけるデジタル化と押印の見直しの方向性を尋ねた。知事の答弁は、申請や届け出の手續きを対象に全庁調査を実施。国の法令に基づかずに見直しできるもの約4,000件の9割が廃止可能で、本年度末までに見直しと。  
②京都府総合計画にあった北山エリア整備の将来像やその潜在的魅力を引き出す方向性は如何に？ ③今後10年間の本府教育の姿を展望する、新しい「京都府教育振興プラン」の中案を踏まえて、本府としての将来の教育の展望は如何に？



北区 岸本裕一

#### 地球温暖化対策や新型コロナの影響を受けている京都観光の立て直し、及び宇治茶振興などについて知事に問う

全6項目より抜粋  
①2050年までに府内の温室効果ガス排出ゼロにする目標の達成には行政、各種産業、家庭のそれぞれの部門において取組の加速が必要と考えるが、各部門に対し、どのような働きかけをし、必要な支援をするのか。  
②観光産業はこれまで団体旅行によって支えられてきた経過もあり、観光バスを利用する際などの感染防止対策に係る経費補助や、旅行事業者のPOSTコロナを見据えた経営支援が必要と考えるがどうか。近年の茶の価格低下は、新型コロナ感染拡大前からの傾向で、差別化・高品質化など抜本的な取組が必要と考えるがどうか。



八幡市 田島祥充

一般質問

#### 京都の都市モデル・技術を世界に発信する時【※政府、次世代都市「スマートシティ」を東南アジアに輸出の方針】

○国はまもなく、「スーパーシティ」選定にむけ公募(全国5カ所)を行う。スマートシティ「けいはんな学研都市」の取組実績をPRし、「スーパーシティ」に選定されねばならない。①自動運転、健康・医療、食(スマートアグリ)、エネルギー循環など複数領域をまたぐコンセプトの決定、②府庁横断プロジェクトチームの組織化、③官民産学連携による(府内企業に参画を呼びかけ)スーパーシティ協議会の設立等、推進体制の構築を急ぐべき。  
○アジアをはじめとする新興国は、急速に都市化され、人口急増期を迎え、計画的な都市整備手法への模索が最重要課題である。京都の経験した都市整備、まちづくりのノウハウ、府内企業の技術提供を支援し、世界に貢献する「京都」を目指す時期にある。



城陽市 園崎弘道

#### 豊かな森を育てる府民税の延長と大型木造建築の普及の取組は。コロナ禍における本府の財政運営は。

○豊かな森を育てる府民税を令和7年度まで延長するにあたり、森林の整備・保全に向けた思いと具体的施策はどうか。近年の法改正や新法制定により、大型の木造建築も普及しやすい環境が整ってきた。これを好機と捉え、一層の府内産木材の活用に取り組むことが地産地消につながり、CO<sub>2</sub>削減や林業活性化の起爆剤となるが具体的な施策はどうか。○新型コロナウイルス感染症により、歳入面では税収の減少、歳出面ではコロナ対策費用の増加と両面で影響を受けているが、厳しい状況にある本府の財政状況の評価は。本府の昨年度の公債費決算額約1,123億円のうち子子の支払いは153億円と全体の14%を占める。将来の負担を軽減し、適切に公債費を管理し、金利変動リスクの分散と資金調達リスクも軽減すべきと考えるがどうか。



亀岡市 中村正孝

#### 農業を取り巻く環境について 京都府文化活動継続支援補助金について 国道429号榎峠トンネル化について

★国が来年度の主食用米の需給の見直しとして30万トン減の適正生産量を示す一方、各都道府県及び地域では、国からの情報や自らの産地の販売戦略等を踏まえ作り分け方を検討するが、府としての今後の生産と新品種「京式部」の戦略を問う。  
★新型コロナウイルス感染症によって、経済を支えている業界が厳しい環境に直面するなか同様に文化関係者も苦しい。「京都府文化活動継続支援補助金」の応募状況はどうであったのか、新しい生活様式に対応した今後新たな支援策はあるのか問う。  
★国道429号榎峠トンネル化は、福知山市、丹波市沿線住民が2重3重の運動を30年間展開。本年度は1億5千万円の事業費を計上し着手した、新型コロナの影響も考えられるが事業の進捗状況を問う。



福知山市 井上重典

#### 歴史ある伏見港の「みなとオアシス」登録を契機に、官民一体となった地域振興・広域的な観光振興の推進を!!

○現存する国内唯一の内陸河川港湾である伏見港。「水とともに歩んで400年 歴史の転換期を担ったみなとまち・伏見」をコンセプトとして、**地域で活動されている多くの皆様や民間活力を結集**すると共に、近隣市町や府内一円で「河川」をキーワードとした**観光振興や大規模災害時の代替輸送路**としても検討すべき。  
○新型コロナウイルス感染症対策に関する一連の広報の在り方について、一生懸命情報発信しても府民に伝わりにくかった点を見直し広報監まよまるの活用も含め、**よりわかりやすく役立つ広報を!!**  
○今年10年を迎えた**関西広域連合**。ドクターヘリの一体的運用や、カウンターパートによる被災地支援の実績に加えて、**コロナ禍における情報共有や協力して難局をのりこえようとする更なる取組**を。



伏見区 渡辺邦子

#### ①「こども宅食」への支援を！ ②京都のイルミネーションの推進を！ ③府営「向日台団地」の建替を！

○こども宅食は、子供を施設に集めるのではなく、生活困窮家庭等へ食事を定期的且つ直接届け、同時に見守りをも実施するもの。子ども食堂に加え、こども宅食という新たな見守りも視野に、京都府として、各市町村にこの事業の積極的な活用を働きかけるべきではないか。  
○今年実施された「もうひとつの京都」エリアでのイルミネーション事業が、来以降も継続され、乙訓地域でも実施していただき、その活動の輪が一段広がり、更なる観光振興に繋がると期待する。  
○向日台団地は、単に建替だけではなく、向日市のまちづくりの拠点となり、地域の活性化や交流機能、防災機能を付すなど、共生社会の実現に向けた多世代交流に寄与することも望まれている。一刻も早い建替が実現できるよう切に要請する。



向日市 磯野勝

#### 高齢者の活躍と居場所、介護予防 再生可能エネルギーの導入等の促進

○「健康とは、肉体的、精神的および社会的に完全に良好な状態であり、単に疾病または病弱の存在しないことではない」と定義されている。社会の中で認められ、他人から必要とされ、安心できる場所がある、こうした社会的な健康も大切である。高齢化社会でも、すべての高齢者が元気で、役割をもって、活き活きと暮らしていける京都府を実現すべきと考えるがいかがか。○再生可能エネルギーの導入拡大を進めていくためには、家庭や事業所において導入いただき、利用いただくことが重要と考えます。今議会において「京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例」の一部改正案を提案されておりますが、再エネ設備の導入や再エネ利用の拡大に向けた取組強化を、どのように進めていこうとお考えか。



右京区 北原慎治

## 新型コロナ感染症に関するお困り事・ご要望は地元の議員にご相談ください。

